

合格者のみなさま

ー入学準備にあたってー

パソコン準備のお願いについて

名古屋大学法科大学院 学務委員会

名古屋大学法科大学院の教育の特色の1つに、「ITを活用した新しい教育手法の導入」があります。例えば、シラバスはWebページで公開され、一部の科目については、e-learning用のWebソフトウェアとして独自に開発された新しい教育ソフトウェア・ツール群を利用します。また授業外でも、レポートの作成、教材のダウンロード、法律情報データベースのインターネット上での利用でも、パソコンは必要となります。

このように、名古屋大学法科大学院では、パソコンを携帯して利用することが必須となりますので、学生の皆様には3月末日までに、パソコンの準備をお願いしております。下記「法科大学院で利用するパソコンの仕様」に合ったパソコンを既にお持ちでしたら、新しく購入する必要はありません。

入学後授業開始前に名古屋大学無線LANの接続方法、教育ツールの使い方、E-mailの設定方法などのガイダンスを行います。それまでにホームページ検索ができる程度のパソコン利用スキルを身に付けておいてください。

記

法科大学院で利用するパソコンの仕様

(1) 推奨 OS Windows10、Windows11

※サポート終了のOSは利用不可

(2) ワイヤレス LAN アダプター IEEE 802.11a、IEEE 802.11b または IEEE 802.11g 対応のもの

(演習室と自習室はWi-Fiが整備されており、インターネット接続に必要です)

(3) USB ポート USB Type-A が付いていること (自習室の複合機から印刷するとき必要です)



(4) 日々の持ち運びに耐える耐久性と軽さ (ノートパソコンがお勧めです)



(5) TKG 法科大学院教育研究支援システム推奨ブラウザ Microsoft Edge、Google Chrome の最新バージョンがストレスなく動くこと

※上記の条件を満たす機種であればどこで購入していただいても構いません。仕様を満たすパソコンを名古屋大学内生協でも販売しておりますので、生協にご相談いただくことも可能です。

パソコン利用についての注意事項

※Mac OS について

ファイルの交換からはじまる諸々のトラブルを独力で解決できる、パワーユーザでない限りおすすめできません。また、設置のプリンタはMacOSに対応していません。

※機器、ソフトウェア、ファイルのトラブルの診断と修理はパソコン所有者で行うことになります。マニュアルやパソコン雑誌の「トラブルシューティング」集を熟読したり、パソコン関係のWebページで提供されている情報に注意してください。

以 上